

まごころ

社会福祉法人
福井市社会福祉協議会

〒910-0018 福井市田原1丁目13-6
フェニックス・プラザ1階(福井市民福祉会館)

TEL 0776-26-1853

FAX 0776-26-9109

HP <http://www.fukuic-shakyo.jp/>

<https://www.facebook.com/fukuic.shakyo/>

✉ info@fukuic-shakyo.jp



こちらのQRコードから、当会Webサイトの社協だより掲載ページにリンクできます。PDF形式とテキスト形式(※文章のみ)で公開しています。



(左)県社会福祉士会 竹澤 賢樹さん (右)須磨 航さん



子どもたちの居場所の様子



災害ボランティアセンター運営補助の様子

わたし×ふくし=居場所

わたし×ふくし ミニインタビュー

—どのような活動をしているのですか

私自身は大学生の時から災害支援や子どもの居場所活動を行い、現在はNPO法人と一般社団法人を運営しています。また、福井県社会福祉士会の一員として、他の仲間らと共に連携と研鑽に努めています。

運営する法人では、災害発生時の緊急支援、防災教育や防災・減災の啓発活動を行い、子ども分野では、様々なつらさを抱える子どもたち、地域で暮らす子どもたちが主体的に過ごせる空間づくり(居場所)を進めています。また、ヤングケアラーの支援事業を県と一緒に進めています。

—活動を始めたきっかけは?

私自身も生きづらさを抱えた過去があり、先生・友人の支えとは別の、第三者的な存在と居場所があると…という思いから、社会福祉士を目指しました。

—わたし×ふくし=居場所の解説をお願いします

子どもたちにとってのサードプレイス(居場所)は、自分の存在を認めてもらえる空間であり、自分の色を出していける空間であってほしいと思っています。悩みを話したいときには話し、地域の中で互いに支え合いながら少しでも自信を持って社会に羽ばたける居場所を福井県内でも広げていきたいです。

<参考>

ヤングケアラー支援事業(福井県児童家庭課)は福井市内でも開催されます。
<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/016407/kateifukusi/care.html>



今回の表紙

福井県社会福祉士会

須磨 航さん

社会福祉の援助を必要とする人々の生活と権利の擁護を進める専門職団体です。

CONTENTS

- 2 赤い羽根共同募金運動のお知らせ
- 3 市民福祉大会のご案内
生活福祉資金貸付制度のご案内
- 4 LINEのお知らせ、寄附・寄贈
- 5 足羽川ふれあいマラソンボランティア募集
各種相談・交流の場のご案内
- 6 求人情報、企業広告